

表敬訪問 下妻産梨のブランド化や海外への輸出などが評価され大賞を受賞した組織と茨城県伝統工芸士に認定された市民が表敬訪問に訪れました

茨城県伝統工芸士



伝統工芸士認定を喜ぶ植野さん(左)と菊池市長

本場結城紬 植野 智恵さん

伝統工芸士認定は伝統工芸品の次世代への継承、後継者育成などを目的に創設したもので、植野さんは、長きにわたり、本場結城紬の製造技術・技法の経験を積み、高度な伝統技術を保持していることが認められ、伝統工芸士の認定を受けました。

第49回日本農業賞 集団組織の部 大賞



左から塚本治男JA常総ひかり代表理事組合長、栗野陽一下妻市果樹組合連合会副会長、菊池市長、大塚武雄下妻市果樹組合連合会会長

下妻市果樹組合連合会 主要作目：梨

日本農業賞は、日本農業の確立を目指して、意欲的に経営や技術の改善に取り組み、地域社会の発展にも貢献している個別経営と集団組織や、食や農の担い手として先進的な取り組みをしている個人・集団組織を表彰するもので、下妻市果樹組合連合会は「甘熟梨の開発」や「ベトナム・タイ・香港・米国への下妻の梨の輸出」など「選ばれる産地」になるための先進的な戦略が評価され、集団組織の部93件の応募の中から大賞に選ばれました。

子育て支援 問 子育て支援課 ☎45-8120 FAX30-0011

認定こども園下妻いずみ幼稚園 4月から新園舎で新たにスタート



認定こども園下妻いずみ幼稚園の新園舎

認定こども園下妻いずみ幼稚園の新園舎が完成し、4月から新たにスタートしました。

新園舎は、低年齢児の保育ニーズが増加していることから、定員を70人から80人に増やし、2歳児の受け入れを開始しました。

市では、子育て環境の充実を図るため、計画的に教育・保育施設を整備し、施設・サービスの両面から安全で安心して預けられる環境づくりを進めていきます。

有料広告欄

有料広告欄

温かい善意ありがとうございます

常陽銀行から新小学1年生に「防犯ブザー」寄贈

3月27日、常陽銀行から市内新1年生の子どもたちのため、390個の防犯ブザーの寄贈を受けました。

防犯ブザーは、常陽銀行様の地域貢献活動の一環として、子どもたちの安心・安全な学校生活を願い、2005年から毎年寄贈され今年で16年目となります。防犯ブザーは、子どもたちにお配りいたしました。



左から荒巻下妻東支店長、大輪下妻支店長、菊池市長、横瀬教育長

大坂建鋼株式会社 「サイクルスタンド」寄贈

小貝川維持管理工事により伐採された竹を使ったサイクルスタンドが製作され、3月31日、製作者である大坂建鋼株式会社から寄贈を受けました。また、鬼怒川では、災害復旧工事とともにサイクリングロードの整備が行われており、完成すると筑西市から、守谷市に至る約40kmのサイクリングロードとなります。市も自転車によるまちづくりを目指しており、今後このスタンドを大いに活用させていただきます。



大坂建鋼株式会社から贈られたサイクルスタンド

いばらきコープ生活協同組合 「反射材付きランドセルカバー」寄贈

4月1日、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、子どもたちの安全を願い、いばらきコープ生活協同組合から市内新1年生に対してランドセルカバーの寄贈を受けました。子どもたちの安心安全のため感謝します。ありがとうございました。ランドセルカバーは、子どもたちに配布しました。



左から朝日地区長、鶴長理事長、菊池市長、横瀬教育長、飯島理事

株式会社笠島造園 「消毒液」寄贈

4月9日、株式会社笠島造園から新型コロナウイルス感染防止対策として、消毒用アルコールの寄贈を受けました。庁舎内窓口等にて大切に使用して頂きます。笠島さんは、「少しでもお役に立てていただければ」と話されていました。ありがとうございました。



笠島健太郎さん(左)から菊池市長に消毒用アルコールが手渡されました

ボランティア団体 「手作りマスク」寄贈

4月16日、ボランティアグループ代表の池田しつ代さんをはじめ、7人の皆さんが市役所を訪れ、手作りマスク500枚を寄贈していただきました。さらし布を使い、規格が統一されたマスクです。有効に活用させていただきます。なお、本グループでは、本市以外にも筑西市など8つの自治体・団体にマスクを寄贈されています。



代表の池田さん(左)から菊池市長にマスクが手渡されました

株式会社大塚商事 「消毒液」寄贈

4月1日、株式会社大塚商事から消毒用アルコールの寄贈を受けました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、大切に使用していただきます。ありがとうございました。